

平成27年度 事業報告書

(平成27年4月から平成28年3月まで)

公益財団法人 医学教育振興財団

平成27年度において、事業の一層の充実を図りつつ、次のとおり事業を実施した。

1. 医学教育に関する調査・研究並びに資料の収集

(1) 第35回「国内医科大学視察と討論の会」の開催

国内医学教育事情調査の一環として、兵庫医科大学の協力のもとに「兵庫医科大学における教育」を討論の主題として、大学からの説明、討論、及び学生との懇談を行い、学内施設の視察を行った。全国の国公立大学医学部等関係者107名が参加した。

① 期日：平成27年9月10日（木）・11日（金）

② 場所：兵庫医科大学

③ 討論の主題：ア リサーチマインドの涵養

イ チーム医療教育

ウ 国際交流の推進

エ 新たな教育技法：チーム基盤型学習

④ プログラム：

9月10日（木）

- ・開会挨拶 小川 秀興（医学教育振興財団理事長）
新家 莊平（兵庫医科大学理事長）
中西 憲司（兵庫医科大学学長）
- ・特別講演Ⅰ「医学教育の現状と課題」
講演者）寺門 成真（文部科学省高等教育局医学教育課長）
- ・講演（1）「建学の精神とリサーチマインドを涵養するカリキュラム」
講演者）鈴木敬一郎（兵庫医科大学副学長）
- ・講演（2）「医科大学・医療大学連携による4学部合同チーム医療教育」
講演者）末廣 謙（兵庫医療大学副学長）
- ・講演（3）「グローバルに活躍する人材育成を目指した教育」
講演者）三輪 洋人（兵庫医科大学国際交流センター長）
- ・講演（4）「教育技法の改善：チーム基盤型学習の導入」
講演者）成瀬 均（兵庫医科大学医学教育学教授）
- ・学生との懇談
- ・懇親会（リーガロイヤルホテル）

9月11日（金）

- ・特別講演Ⅱ「兵庫医科大学の歩み：地域への貢献と研究」
講演者）中西 憲司（兵庫医科大学学長）
- ・総合討論 司 会）北村 聖（東京大学医学教育国際研究センター教授）
- ・閉会挨拶 鈴木敬一郎（兵庫医科大学副学長）
小川 秀興（医学教育振興財団理事長）
- ・施設見学 兵庫医科大学病院急性医療総合センター

2. 医学教育に関する研究の助成

(1) 平成27年度「医学教育研究助成」

① 基礎医学教育、臨床医学教育及び卒後医学教育の調査・研究に対する助成事業である。本財団の審査委員会において審査を行い、申請12件のうち5件を決定した。

- ・ 田中 淳一（東北大学病院総合地域医療教育支援部助教）
「医師臨床研修制度における被災地での地域医療研修の実態調査」
382,000 円
- ・ 鋪野 紀好（千葉大学総合医療教育研修センター特任助教）
「音声認証システム AmiVoice®を用いたフィードバックによる臨床推論能力向上に関する調査」
333,000 円
- ・ 小比賀美香子（岡山大学病院卒後臨床研修センター助教）
「新医師臨床研修制度における初期臨床研修医の「共感性（Empathy）育成に関する調査研究」
289,000 円
- ・ 西屋 克巳（香川大学医学部医学教育学准教授）
「医学教育における反転授業を活用したアクティブ・ラーニングの実践と評価」
300,000 円
- ・ 藤澤 大介（慶應義塾大学医学部精神・神経科専任講師）
「自殺未遂患者に対する初療医のリスク・アセスメントの実践に関する研究」
345,000 円

② 平成26年度「医学教育研究助成報告会」の開催

平成27年12月22日（火）第一ホテル東京において、本財団役員等を対象に平成26年度の医学教育研究助成の研究成果報告会を行った。

- ・ 報告1 「医学教育におけるeポートフォリオの共通仕様に関する調査研究」
報告者) 門川 俊明（慶應義塾大学医学部医学教育統轄センター教授）
- ・ 報告2 「模擬患者の標準化が客観的臨床能力試験（OSCE: objective structured clinical examination）医療面接ステーションの受験医学生へ及ぼす影響」
報告者) 吉田 素文（九州大学大学院医学研究院教授）
- ・ 報告3 「全国実態調査による地域医療教育の課題および解決策の検討」
報告者) 前田 隆浩（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科教授）

司 会) 伊野 美幸（聖マリアンナ医科大学教授）

(2) 平成27年度「医学教育賞（懸田賞）」

若手の研究者を対象として、医学教育の奨励に貢献のあった者に与える医学教育賞（懸田賞）の第22号を授与した。なお、選考は日本医学教育学会に依頼した。

第22号受賞者： 青松 棟吉（名古屋大学医学部附属病院総合診療科講師）

論文： Medical Students' and Residents' Conceptual Structure of Empathy: A Qualitative Study (Education for Health 2013;26:P4-8)

3. 医学教育機関の教職員及び学生に対する研修及び援助

(1) 第27回「医学教育指導者フォーラム」の開催

平成27年7月28日(火)東京慈恵会医科大学において、医学教育に責任のある方々を対象に、全国の国公私立大学医学部等関係者146名が参加して医学教育指導者フォーラムを開催した。

① 主題「Community-based Medical Education－多様な臨床実習の場を求めて－」

② プログラム

・開会挨拶 小川 秀興(医学教育振興財団理事長)

寺門 成真(文部科学省高等教育局医学教育課長)

・講演1 “Community-based medical education and health care: A harmonised future?”

講演者) Paul Stuart Worley

(Dean, School of Medicine, Deputy Executive Dean, Faculty of Medicine, Nursing and Health Sciences, Flinders University, Australia)

司会) 吉川 敏一(京都府立医科大学学長)

・講演2 “CPIRD: A Collaborative Approach of Rural Doctor Production in Thailand”

講演者) Rajin Arora

(Deputy Director, Collaborative Project to Increase Production of Rural Doctors, Ministry of Public Health Assistant Director, Human Resource Management, Lampang Regional Hospital, Thailand)

司会) 大谷 浩(島根大学医学部長)

・総合討論 司会) 大滝 純司(北海道大学医学教育推進センター教授)

話題提供「変容する日本の医療環境を生き延びるために－医学生が学ぶべき社会科学の視点と方法－」

講演者) 星野 晋(山口大学国際総合科学部講師)

話題提供「筑波大学における地域医療教育システムの構築」

講演者) 前野 哲博(筑波大学医学医療系地域医療教育学教授)

話題提供「総合診療の教育と研修におけるコミュニティーの重要性－地方大学からの挑戦－」

講演者) 竹村 洋典(三重大学大学院医学系研究科臨床医学系講座家庭医療学分野教授)

パネリスト) Paul Worley/Rajin Arora/星野晋/前野哲博/竹村洋典

・閉会挨拶 小川 秀興(医学教育振興財団理事長)

・レセプション(懇談会)

(2) 第27回「英国大学医学部における臨床実習のための短期留学」の実施

本制度は日本における卒前臨床教育の充実向上を図るため、本財団の推薦した日本の医学生が、英国の大学医学部において、4週間の臨床実習を体験する制度で、27回目を実施した。全国の国公私立大学医学部医学科からの応募学生54名のうち19名を本財団の選考委員会において選考し、次のとおり派遣した。なお、昨年度まで派遣していたペニンシュラ医科歯科大学は、受け入れ校の分離独立により、プリマス大学ペニンシュラ医学部となった。

また、グラスゴー大学及びリーズ大学へ新規に派遣した。

① 留学期間：

- ・平成28年2月22日(月)～3月18日(金) プリマス
- ・平成28年2月29日(月)～3月24日(木)
ニューキャッスル・セントジョージ・オックスフォード・グラスゴー
- ・平成28年6月6日(月)～7月1日(金) リーズ

② 留学生：

- ・ニューキャッスル大学医学部
浅野 早織 (山形大学) 山崎 智幸 (浜松医科大学)
石田 亜樹 (山口大学) 野崎百合那 (東京慈恵会医科大学)
- ・ロンドン大学セントジョージ校医学部
加藤 祐介 (東京大学) 吉本 理沙 (名古屋大学)
羽喰 英美 (山口大学) 瀬尾 瑛美 (順天堂大学)
- ・プリマス大学ペニンシュラ医学部
有賀 茜 (北海道大学) 宝田 千夏 (昭和大学)
- ・オックスフォード大学医学部
梅津 新矢 (防衛医科大学校) 古川 芳樹 (順天堂大学)
- ・グラスゴー大学医学部
後藤 良司 (東京大学) 黒田 隆之 (東京医科歯科大学)
佐々 太希 (帝京大学) 末方 由 (大阪医科大学)
- ・リーズ大学医学部
和田 昇悟 (東京医科歯科大学) 茂野 綾美 (富山大学)
白井麻理恵 (山梨大学)

(3) 基礎研究医養成支援事業

各大学が実施している基礎研究医養成プログラムに在籍する学生に奨学金(年額120万円)を支給する事業である。平成27年度は本財団の審査委員会において審査を行い、申請8件のうち8件を決定した。

- 井上秀太郎 (東京大学) 織田 海秀 (名古屋大学)
- 金子 隼也 (滋賀医科大学) 向平 妃沙 (京都大学)
- 村上 賢 (大阪大学) 佐藤 駿介 (神戸大学)
- 安井さつき (奈良県立医科大学) 山田 泰平 (順天堂大学)

4. 医学教育資料等の刊行

平成27年度においては、第35回「国内医科大学視察と討論の会」(開催：兵庫医科大学)報告書及び平成24年度「英国大学医学部での臨床実習のための短期留学」報告書を作成した。

5. その他

(1) 平成27年度「医学・歯学教育指導者のためのワークショップ」への協力

「医学・歯学教育指導者のためのワークショップ」(文部科学省主催、公益財団法人医学

教育振興財団・一般社団法人全国医学部長病院長会議等協力)は、平成27年7月29日(水)東京慈恵会医科大学において、国公立医科・歯科大学学長、医学部長、歯学部長、医学・歯学教育センター長等を対象に開催され、これに協力した。

6. 会員

全医科大学・医学部80校(国立43校・公立8校・私立29校)が、一般会員として事業の実施に参画している。

平成27年度に賛助会員として財団の事業にご協力いただいた企業は、次の14社である。

アステラス製薬株式会社	アルフレッサ株式会社
学園パーキング株式会社	協和発酵キリン株式会社
グラクソ・スミスクライン株式会社	塩野義製薬株式会社
株式会社スズケン	武田薬品工業株式会社
株式会社竹中工務店	第一三共株式会社
中外製薬株式会社	東邦薬品株式会社
古内亀治朗商店株式会社	株式会社メディセオ

7. 寄附金等の募集

本財団が実施する各種事業の一層の拡充を図るため、下記事業にあてることを目的として寄附金等の助成を受けた。

- ・「平成27年度 医学教育振興財団事業」に対する寄附として
株式会社医学書院 50,000円
ファイザー株式会社 250,000円
- ・「第27回 医学教育指導者フォーラム」外国人講師招聘旅費として
公益財団法人持田記念医学薬学振興財団 500,000円
- ・「基礎研究医養成支援事業」に対する寄附として
アルフレッサ株式会社 2,000,000円
グラクソ・スミスクライン株式会社 10,000,000円

8. 平成27年度 医学教育振興財団 会議録

月 日	会 議 等	議 事
平成27年 5月20日(水)	第6回理事会 (共用試験実施評価機構会議室)	議案 (1) 平成26年度 事業報告について (2) 平成26年度 収支決算について (3) 評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について (4) 事業報告等に係る提出書類について 報告 (1) 職務の執行状況について (2) 第27回 医学教育指導者フォーラムについて
6月17日(水)	第5回評議員会 (共用試験実施評価機構会議室)	議案 (1) 平成26年度 事業報告について (2) 平成26年度 収支決算について

		報告 事業報告等に係る提出書について
7月28日(火)	第27回医学教育指導者フォーラム (東京慈恵会医科大学)	詳細は「事業報告書」に記載
7月29日(水)	平成27年度医学・歯学教育指導者のためのワークショップ (東京慈恵会医科大学)	詳細は「事業報告書」に記載
8月25日(火)	英国短期留学選考委員会 (共用試験実施評価機構会議室)	議案 書類選考合格者の決定について
9月10日(木) ～11日(金)	第35回国内医科大学視察と討論の会 (兵庫医科大学)	詳細は「事業報告書」に記載
9月25日(金)	英国短期留学選考委員会 (共用試験実施評価機構会議室)	議案 (1) 面接試験合格者の決定について (2) 留学先の決定について
10月6日(火)	運営委員会 (共用試験実施評価機構会議室)	議案 平成28年度 事業計画(案)について 報告 英国短期留学選考結果について 川崎学園・グリーンテンプレートンカレッジ (JMEF)フェロシップ募集について
11月10日(火)	審査委員会(書面審議)	議案 基礎研究医養成奨学金の決定について
12月22日(火)	運営委員会 (第一ホテル東京)	議案 平成28年度 事業計画(案)について 報告 (1) 平成27年 事業報告(概要)について (2) 平成27年度 収支決算見込みについて
12月22日(火)	平成26年度医学教育研究助成報告会 (第一ホテル東京)	詳細は「事業報告書」に記載
平成28年 2月2日(火)	審査委員会 (共用試験実施評価機構会議室)	議案 平成28年度 医学教育研究助成の審査について
2月16日(火)	第7回理事会 (共用試験実施評価機構会議室)	議案 (1) 平成28年度 事業計画について (2) 平成28年度 収支予算について (3) 評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について (4) 事務局長の交替について

<p>3月17日(木)</p>	<p>第6回評議員会 (共用試験実施評価機構会議室)</p>	<p>報告 (1) 職務の執行状況について (2) 任期途中の委員会委員の交替について (3) 平成27年度 英国大学医学部における臨床実習のための短期留学選考結果について (4) 平成27年度 基礎研究医養成奨学金決定者について</p> <p>報告 (1) 平成28年度 事業計画について (2) 平成28年度 収支予算について (3) 事務局長の交替について (4) 任期途中の委員会委員の交替について (5) 平成27年度 英国大学医学部における臨床実習のための短期留学選考結果について (6) 平成27年度 基礎研究医養成奨学金決定者について</p>
<p>3月31日(木)</p>	<p>理事会 (決議省略)</p>	<p>議案 変更認定申請について</p>

附属明細書

事業における重要な事項は平成27年度事業報告書に記載されており、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は、特に無いため、当年度の附属明細書は作成しない。